



CMR	Vol.15-11月号
-----	-------------

## どのメディアが人気なの？ 国内WebメディアのSNS発信力を大発表！

### 今月の ピックアップ

株式会社Greenrompは、国内WebメディアのFacebookページのいいね！数、Twitterアカウントのフォロワー数、Instagramアカウントのフォロワー数の合算値を集計し、発表した。  
(集計期間：2017年9月4日-9月11日)。  
国内で多数のソーシャルフォロワーを持ち、SNSでの発信力が高いメディアは「C Channel」という結果になった。

参照：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000015.000004375.html>

### ■C Channelは驚異的なフォロワー数を保持！

今回が第3回となる「Webメディア ソーシャル力調査」ですが、唯一延べフォロワー数が1,000万人を超えた「C Channel」が1位と言う結果になりました。  
「C Channel」は若年層の女性が主にユーザーの対象であり、ファッションやメイクを動画形式で発信しているメディアです。

次点には「Tasty Japan」「Tastemade Japan」が続き、いずれもクッキング動画を配信するメディアとして人気を博しています。  
フォロワー数上位に多かったメディアは動画メディアと合わせて女性向けメディアで、SNS利用率の高い若年層の女性ユーザーをいかに獲得できるかがメディアのソーシャル力を左右していると言えます。  
全体ランキングは以下の通りです。

#### 【Webメディア ソーシャル力2017 トップ10】

- 1位 C Channel (1,0130,000フォロワー)
- 2位 Tasty Japan (6,902,000フォロワー)
- 3位 Tastemade Japan (3,925,000フォロワー)
- 4位 パーゴルフ+PLUS (3,853,000フォロワー)
- 5位 日本経済新聞 (2,986,000フォロワー)
- 6位 PECO (2,668,000フォロワー)
- 7位 DELISH KITCHEN (2,489,000フォロワー)
- 8位 kurashiru (2,406,000フォロワー)
- 9位 modelpress (2,198,000フォロワー)
- 10位 NYLON JAPAN (2,045,000フォロワー)

元記事にはより分かりやすいインフォグラフィックが掲載されていますので、そちらも合わせてご確認ください。

### その他のトピックス

女子高生の半数が「SNS疲れ」を経験 LINEは連絡用、ツイッターとインスタは趣味用  
<https://news.nifty.com/article/economy/business/12117-7487/>

SNS上の声は宝の山「みんなの声」でファンを可視化  
<https://markezine.jp/article/detail/27239>

大抵のSNS広告はブランド構築に貢献する  
<http://www.campaignjapan.com/article/大抵のsns広告はブランド構築に貢献する/441120>

## これだけは知っておきたい専門学校の話あれこれ。

### 1. 専修学校

昭和50年の学校教育法の一部改正により発足した教育制度の中では新しい学校です。学校の目的は「職業もしくは実生活に必要な能力を育成し、または教養の向上を図る」と定められています。また①修業年限が1年以上②年間の授業時数が800時間以上③教育を受けるものが常時40人以上と規定され、柔軟な教育制度のもとで実践的な職業教育、専門的な技術教育を展開しています。

専修学校には中学卒業者を入学対象とする高等課程、高校卒業者を入学対象とする専門課程、入学資格を問わない一般課程があり、専門課程を設置している専修学校は「専門学校」と称してもよいとされています。

また、専門課程の中で、一定の要件を満たした専修学校を「職業実践専門課程」と文科大臣が認定する制度が平成26年4月からスタートしました。

### 2. 8つの分野

専修学校は、あらゆる職業に直結する学科が設置されており、便宜上、8つの分野に分類されています。

◆工業関係 ◆農業関係 ◆医療関係 ◆衛生関係 ◆教育・社会福祉関係 ◆商業実務関係  
◆服飾・家政関係 ◆文化・教養関係

### 3. 専門士

「専門士」の称号は、専門学校における学習の成果を適切に評価し、卒業生の社会的評価の向上を図るために平成6年6月に創設され、平成7年1月1日からスタートした比較的新しい制度です。

「専門士」の称号を得るためには①修業年限が2年以上②卒業に必要な総授業時数が1700時間以上③試験等により成績評価を行い、それに基づいて卒業認定を行っている といった3つの要件を満たした専門学校の学科を卒業しなくてはなりません。「専門士」の称号付与の要件は短大と同じ「2年制、1700時間」が基本となっており、まさしく高等教育機関としての条件を満たしているわけです。

### 4. 高度専門士

「高度専門士」は、専門学校における教育内容の高度化と修業年限の長期化を踏まえ、一定の基準を満たした4年制の専門学校の修了者に付与される新しい称号です。一定の基準とは①修業年限が4年以上②課程の修了に必要な総授業時数が3400時間以上③体系的に教育課程が編成されていること④試験等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っていること の4つです。文部科学大臣が認めた4年制専門学校の学科を修了した者に、平成18年から高度専門士の称号が付与されています。

### 5. 大学編入学

平成10年6月に学校教育法等の一部を改訂する法律が国会で成立し、平成11年4月から一定の要件を満たした専門学校の卒業生に、大学編入学のルートが開かれました。一定の要件とは①終了年限が2年以上②卒業に必要な総授業時数が1700時間以上 の2点です。つまり「専門士」の称号を持っている人は編入学の資格があるわけですが、「専門士」の制度が創設される以前に専門学校を卒業した人でも、①と②の要件を満たしていればよいとされています。この新しい制度は「いつでも、どこでも、誰でも学べる」という生涯学習の観点から、大いに注目されているところです。

### 6. 大学院入学資格

中央教育審議会は2005年(平成17年)1月、「我が国の高等教育の将来像」をまとめました。この中でこの答申は、誰もがアクセスしやすい柔軟な高等教育システムを構築し、学習者の立場から高等教育機関相互の接続の円滑化を図る必要があると指摘、一定の基準を満たした4年制専門学校の修了者に大学院入学資格を付与することを国にまとめました。この提言を受けて文部科学省は同年9月、学校教育法施行規則の一部を改正し、①修業年限が4年以上②課程の修了に必要な総授業時数が3400時間以上③体系的に教育課程が編成されていること④試験等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っていること 以上の要件を満たした4年制専門学校修了者に、平成18年から大学院入学資格が付与されています。これにより、4年制専門学校は制度上でも4年制大学に比肩する高等教育機関となったわけです。

出典元：専門学校新聞

# C.REP

株式会社シー・レップ(C.REP Co.,Ltd.)

〈東京本社〉

〒102-0074 東京都千代田区九段南2丁目3-14 日本生命靖国九段南ビル4F

TEL : 03-6670-2336 FAX : 03-6670-2996

〈大阪本社〉

〒541-0054 大阪市中央区南本町1丁目8-14 堺筋本町ビル5F

TEL : 06-6262-0999 FAX : 06-6262-0998

## ■ HP

株式会社シー・レップ

<http://www.c-rep.jp/>

マナビプロモーション支援事業部

<http://www.manabi-promotion.com/>

## ■ お問い合わせ窓口

info@manabi-promotion.com

東京 : 03-6670-2336 大阪 : 06-6262-0999

---

CMR 2017年11月版

発行 2017年11月22日

発行者 マナビプロモーション支援事業部

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2017年11月22日時点の情報です。
2. 無断複製、無断配布、無断公開を禁止しております。



MANABI PROMOTION

シー・レップ マナビ 

[www.c-rep.jp](http://www.c-rep.jp)